

ウィリアム
シェイクスピア

夏の夜の夢

フェリックス
メンデルスゾーン

～ A MIDSUMMER NIGHT'S DREAM ～

劇作家シェイクスピアの代表作“夏の夜の夢”と
メンデルスゾーンの劇音楽“真夏の夜の夢”
ピアノの連弾と語り2名の融合で贈る音楽劇、
男と女の喜劇なお話。

2024年12月6日(FRI)

START 19:00 DOOR OPEN 18:00 at 南青山 MANDALA



細田真子 (Piano)



垣内理恵子 (Piano)



長井優希 (語り・独白)



高平ひかる (語り・独白)

チケット (1Drink 別)

¥4,500

ライブ・オンライン視聴チケット

¥3,000

チケットのご購入は、下記いずれかよりお申込みください。

- <https://eplus.jp/>
 - 南青山 MANDALA WEB サイト
<https://mandala.gr.jp/aoyama/contact/>
 - 細田真子 WEB サイト
<http://masakohosoda.com>
- 尚、お席は当日、スタッフのご案内となります。



南青山 MANDALA

<http://mandala.gr.jp/aoyama.html>

港区南青山 3-2-2MR ビル1F TEL.03-5474-0411

主催：音楽劇“夏の夜の夢”事務局

座席チケットお取り扱い：南青山 MANDALA TEL.03-5474-0411

夏の夜の夢 ~ A MIDSUMMER NIGHT'S DREAM ~ シェイクスピア&メンデルスゾーン



細田真子 (Masako Hosoda)

愛媛県出身、低部焼大使。東京藝術大学卒。イタリアナポリでのデビューリサイタルを皮切りに国内のトッププレイヤーとの共演、おしゃべりクラシックコンサート、現代音楽の初演の他、執筆活動も手掛けている。作曲家平野義久氏の書き下ろしによる“BLEU”というユニットでCDアルバム

『薔薇の奇蹟』『25時の音楽』『10のプレリュード』の3作品を発売。執筆活動として2002年雑誌『ラ・プブリヴェ』創刊号、2004-2005年『郵便貯金』にてエッセイを執筆。2020年10月～2021年3月まで愛媛新聞『四季録』にてコラム執筆。近年の作品として2021年、ピアノ&パーカッション(中山理恵)でクラシック作品を演奏したCD『打の世界』を発売。オーディオ雑誌にて巻頭特集を組まれるなど注目を浴びる。また、コラムを加筆修正し、2022年書籍『ピアノ弾きのちよっとより道』(みなど舎)として刊行。現在、大学にて後進の指導にあたる他、カワイ横浜にて「ShigeruKawai & 細田真子ワンポイントレッスン」講座を開講。大好評にて開催中。五反田文化センター音楽ホールでのクラシックシリーズの演奏は3年連続継続中となる他、2014年より恒例の南青山マンガラでの企画物ライブは11年目となり、今回で、音楽と物語を融合した音楽劇も5作目になる。

■公式ホームページ <http://www.masakohosoda.com>

■ブログ『猫とお酒と音楽と』 <http://ameblo.jp/masakohosoda>

■Instagram @masako_hosoda



長井優希 (Yuuki Nagai)

岐阜県岐阜市出身。高校生のころ、近所に映画館のない環境だったため、テレビドラマをよく観ていた。そのうち少し芝居に興味を持ち、「役者っていろんなものになれるからいろんな夢を叶えられるなあ」と感じながらも特に気に留めることはなく、たくさんあった「なりたいもの」の

うち、動物に関わる仕事を目指すようになる。獣医を目指し一浪したものの受験に失敗し、大学では鳥インフルエンザの研究に勤む日々を送る。そんな中で、偶然受講した「演劇論」の授業中、野村萬斎さん主演の「オイディプス王」の映像を観た時、その表現力に圧倒され、「いつか私もこんなふうに表示したい」という気持ちが芽生える。その後就職するが、役者になるため退職して上京。2年間フリーで活動した後、劇団俳優座演劇研究所に入所。2023年度より準劇団員に昇格。2024年2月には劇団俳優座 LABO 公演「スターリン」に出演。今の目標は、本公演や旅公演への出演。生涯を通して代名詞となる役を持つこと。趣味で書いている詩の個展をやること。



垣内理恵子 (Rieko Kakiuchi)

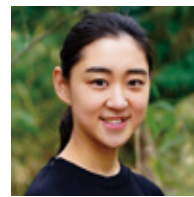
長野県出身。5歳よりピアノを始める。

10歳より桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」にてピアノ、ソルフェージュを学ぶ。国立音楽大学音楽科ピアノ専攻卒業。

2004年渡独し、ドレスデン音楽大学デトレフ・カイザー教授の元で研鑽を積み2006年に帰国。これまでにピアノを鈴木和子、草野明子、柳川守、ゲラルト・ファウト、ラルフ・ハイパーの各氏に師事。ウィーンサマーセミナーにてミハエル・クリスト氏のクラスを受講する。

第7回長野県ピアノコンクール本選入選。第12回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。これまでに国立音楽大学同調会主催による新人演奏会、日本大学カザルスホール及び東京オペラシティリサイタルホールでのジョイントコンサートに出演し、2011年カワイ表参道でソロリサイタルを開催し、2023年には自身が企画主催した「Wellenmusik〜ヴェレンムジーク〜」にて歌とピアノによるコンサートを開催するなど多数の演奏会にソロ、伴奏者として出演する。

現在は一音会ミュージックスクール、帝京平成大学で後進の指導にあたる他、宝塚音楽学校受験スクール「Classy Lessons」での声楽伴奏と新曲視唱の指導、保育園でのリトミック指導、女声合唱団「こーる・ぼぷり」での伴奏など活動は多岐に渡る。



高平ひかる (Hikaru Takahira)

現在、フリーで活動中。

過去の出演歴として、2022年11月、円演劇研究所秋期発表会「留守」、円・演劇研究所稽古場、演出：後藤彩乃、おしま役。2023年2月、円演劇研究所第46期卒業公演「僕の東京日記」、シアター X、演出：早船聡、上村のり子役。

2023年6月、円演劇研究所春期発表会「坂の上の家」、円・演劇研究所稽古場、演出：内藤裕子、佐々木陽子役。

2023年9月、円演劇研究所秋期発表会「ジュリアス・シーザー」、円・演劇研究所稽古場、演出：小川浩平、オクティヴィアス・シーザー役。2024年2月、円演劇研究所第47期卒業公演「わが町」、シアター X、演出：林紗由香、ジュリア・ギブズ役。等で出演。

「この春、円・演劇研究所を卒業し、宮城県を演劇の郷にすることを目標にプロとして活動し始め、現在、高校生向けの演劇ワークショップや2025年夏に自作脚本の上演を目指し活動している。

Bar Delta Whisky

約500本のウイスキーとアナログレコードから流れる
音楽をゆっくりと楽しめる新橋駅近くのウイスキーバーです。

こちらをご持参のお客様、おすすめのお酒を
1杯サービスいたします!




ぜひお好きなレコードをお持ちください。
音楽を聴きながらゆっくりとした時間をお過ごしください。

〒105-0004 東京都港区新橋 2-15-11 橋ビル3F-B
Tel 080-3528-6210 Open 16~23 Last Order

「もっと、早く知りたかった」



出張 デリオン 

活用方法はあなた次第

知りたい時だけ

知りたい事だけ

すぐ解決

delion.jp

出張 / 三軒茶屋校
パソコン教室デリオン



いちにさん いいパソコン



0800 123-1185